



学校等を支援する 苫小牧支援学校のセンター的機能

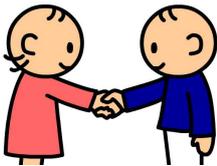
ともに学び、ともに育つ学校作りを支援します！

苫小牧支援学校では、地域の学校等からの教育支援に関する様々な相談に応え情報提供を行っていきます。

子どもたちが在籍する学校等で、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や支援を受けながら、誰もが安心して学ぶことができるよう校内体制づくりを支援します。

*学校等とは、幼稚園、保育園、認定こども園、小学校、中学校、高等学校を含みます。

苫小牧支援学校の支援とは？



*支援例

悩んでいること、困っていることについて先生たちと一緒に考えます。



| | |
|--|---|
| 校内体制づくり ・子どもたちへの必要な配慮や支援が学校全体で共通理解していく取り組みについて | 関係機関との連携 ・関係機関と連携した効果的な支援について |
| 授業作り、教材教具の工夫 ・学習の進め方、教材教具のアイデアや作成のポイント、効果的な活用方法について | 特性の理解、実態把握 ・学習場面や学校生生活での子どもたちのつまずきやつまずきの背景について |
| 自立活動の指導 ・子どもたちの実態を踏まえた指導内容の設定や評価方法について | 進路に関わる情報 ・近隣の学校等の情報や日常の授業、学校生活で大切にしたいポイントについて |

【このような時に申し込みください】

- ・パートナーティーチャー派遣事業の対象とならない機関、内容のため相談をしたい。
- ・パートナーティーチャー派遣事業の申し込みに関わらなかった。
- ・個別の幼児児童生徒に関する相談ではなく、学級全体、授業作りなどのアドバイスがほしい。
- ・校内体制や進路等に関する情報がほしい。
- ・保護者支援に関することを知りたい。
- ・どこに相談したらよいかわからない。
- ・研修会の講師をお願いしたい。



学校等支援申し込みの流れ

◇学校内では解決しない、困ったこと、相談したいことがある。
*校内での確認を得て、申し込みを行う。

★パートナーティーチャー派遣事業とは別の事業になります！

↓
学校等への訪問（派遣）を希望
リモートでの面談を希望（1相談 40分）

申し込み票（様式1）に記載

6月2日（月）～申し込み開始
学校単位での申し込みとなります

↓
メール、FAX等での受付
*個人情報が含まれる場合は、メールでの申し込みをお願いします。
また、添付データ送付の際はパスワードをかけてください。

派遣の決定（様式2）
支援学校より各学校へ通知します

*申し込み多数の場合、訪問による派遣ができない場合があります。御了承ください。
(予算には限りがあるため早めの申し込みをお願いします)

↓
相談内容票（様式3）に記載

*1相談につき1枚の提出をお願いします
訪問（リモート）予定日の2週間前までに提出をお願いします。

↓
訪問、リモートに関わる詳細な打ち合わせは1週間前までにお願いします。
★当日は、2名での対応を基本とします。

学校等への訪問（派遣）の実施
・授業等の観察
・担任、保護者等との面談等
・担当者との面談

リモート（Zoom）の実施
・主訴に応じた情報提供等
*1相談40分
(複数相談の場合は各40分)

*学校等への訪問は、1回目からの経過を知るため、2回の実施を基本とします。

○その他

- ・申し込みは6月2日（月）～となりますが、訪問の場合は予算がなくなり次第、終了となります。
- ・実施は6月末～1月末までの期間を予定しています。
- ・教職員への助言のための授業観察を行います。個別の幼児児童生徒に対する相談の場合は、対象者の保護者から観察に関する了承を得てください。
- ・リモートはZoomを予定しています。本校からIDとパスコードを送ります。

○気になること、手続きのことなど何かあれば、まずはお電話ください。

北海道苫小牧支援学校 電話 0144-67-6801

特別支援教育コーディネーター 小学部 山田美紀（やまだみのり）

中学部 上村春樹（うえむら はるき）